

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和04年03月30日

計画の名称	九州横軸三県における広域的な観光活性化（重点）											
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	熊本県											
計画の目標	九州横軸三県地域（長崎県、熊本県、宮崎県）は、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」（H27世界文化遺産登録）や「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」（世界文化遺産候補）等の貴重な文化遺産、さらに、ユネスコ世界ジオパーク、日本ジオパーク、ユネスコエコパーク、世界農業遺産に登録されている変化に富んだ地形や雄大な自然景観・その地で育まれた伝統文化等を有しており、これら観光資源を最大限活用すべく、各地方機関や観光団体、民間企業により観光活性化に向けたルート設定等を実施している。また、九州新幹線西九州ルート（武雄温泉～長崎 平成34年度完成目標）、九州横断自動車道延岡線（小池高山IC～北中島IC H30完成目標）、南九州西回り自動車道（津奈木IC～水俣IC H30完成目標）の段階的な開通と併せて既存交通網と連携強化を図ることで、九州横軸三県（長崎県、熊本県、宮崎県）の観光客の更なる増加が期待できる。これら活動と一体となって、九州横軸三県地域の交通拠点（新幹線駅、高速道路IC、空港、港湾等）と拠点施設（景勝地、歴史資料館、温泉街等）、拠点施設間のアクセス道路、観光案内及び観光PRなどを広域的に連携して整備することにより観光客数を増大させ、観光活性化を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	13,570	A	13,570	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	【熊本県・長崎県・宮崎県 共通目標】 観光入込客数9,700万人（H28）から10,475万人（H34）に増加（775万人（8%）の増加） 【長崎県・熊本県・宮崎県 共通目標】 観光入込客数 （観光入込客数の増加割合）＝（評価時点の観光入込客数 - H28の年間観光入込客数） / （H28年間観光入込客数）	H28 9700万人	R2 10318万人	R4 10475万人
2	【熊本県 単独目標】 観光入込客数5,972万人（H28）から6,192万人（H34）に増加（220万人（4%）の増加） 【熊本県 単独目標】 観光入込客数 （観光入込客数の増加割合）＝（評価時点の観光入込客数 - H28の年間観光入込客数） / （H28年間観光入込客数）	H28 5972万人	R2 6045万人	R4 6192万人
3	【熊本県 重点目標】 宇土天草地域における観光入込客数868万人（H28）から938万人（H34）に増加（70万人（8%）の増加） 【熊本県 重点計画目標】 半島振興対策実施地域における観光入込客数 （観光入込客数の増加割合）＝（評価時点の観光入込客数 - H28の年間観光入込客数） / （H28年間観光入込客数）	H28 868万人	R2 892万人	R4 938万人
4	【熊本県 重点目標】 阿蘇、水俣・芦北、荒尾・玉名地域における観光入込客数2,515万人（H28）から2,547万人（H34）に増加（32万人（1%）の増加） 【熊本県 重点計画目標】 重点対象の拠点施設がある地域における観光入込客数 （観光入込客数の増加割合）＝（評価時点の観光入込客数 - H28の年間観光入込客数） / （H28年間観光入込客数）	H28 2515万人	R2 2526万人	R4 2547万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
その他事項については、備考-1に記載。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	改築	(国)389号(下田南バイパス)	バイパス L=1.10km	天草市						4,150	1.12	-
		費用便益比は事業延長3.5kmで算定																	
	A11-002	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府県道	改築	(一)堂園小森線(布田拡幅その2)	現道拡幅 L=1.58km	西原村						1,027		-
	A11-003	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府県道	改築	(一)堂園小森線(小谷拡幅)	現道拡幅 L=1.78km	益城町						700		-
	A11-004	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府県道	改築	(主)熊本高森線(高森工区)	バイパス L=0.98km	南阿蘇村・高森町						100		-
	A11-005	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府県道	改築	(主)熊本高森線(久石工区)	現道拡幅 L=1.80km	南阿蘇村						671		-
	A11-006	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府県道	改築	(主)本渡牛深線(宮野河内工区)	現道拡幅 L=1.50km	天草市						440		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-007	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(一)阿蘇一の宮線(役犬 原工区)	現道拡幅 L=0.37km	阿蘇市						185	-	
	A11-008	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(主)有明倉岳線(楠甫工 区)	現道拡幅 L=0.76km	天草市							410	-
	A11-009	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(主)水俣田浦線(湯の児 工区)	現道拡幅 L=0.63km	水俣市							387	-
	A11-010	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	交通安 全	(国)266号(波多工区)	歩道整備 L=0.34km	宇城市							60	-
	A11-011	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	交通安 全	(主)大牟田植木線(下坂 下工区)	歩道整備 L=3.20km	南関町							700	-
	A11-012	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	交通安 全	(主)大牟田植木線(四ツ 原工区)	歩道整備 L=0.76km	南関町							120	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-013	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	交通安 全	(主)玉名山鹿線(和木工 区)	交差点改良 L=0.30km	和水町						700	-	
	A11-014	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	交通安 全	(一)北外輪山大津線(大 津工区)	路肩拡幅 L=4.70km	阿蘇市・大津町						50	-	
	A11-015	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	交通安 全	(主)菊池赤水線(車帰工 区)	路肩拡幅 L=3.00km	阿蘇市						30	-	
	A11-016	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	交通安 全	(国)266号(白木河内工区)	ゆずり車線 L=890m	天草市						450	-	
	A11-017	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	交通安 全	(国)266号(宮地岳工区)	ゆずり車線 L=900m	天草市						450	-	
	A11-018	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	交通安 全	(国)266号(河浦工区)	ゆずり車線 L=1200m	天草市						500	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-019	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	交通安 全	(国)266号他(天草下島工 区)	案内標識整備 N=50基 情報盤 N=2基	道路 天草市・上天草 市・苓北町						150	-	
	A11-020	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	修繕	(国)389号(天草管内工区)	落石対策等 14箇所 L=0.8k m	苓北町・天草市						450	-	
	A11-021	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(主)玉名八女線(玉名 工区)	沿道緑化 L=1.0km	玉名市						80	-	
	A11-022	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	改築	(国)387号(隈府工区)	沿道緑化 L=0.4km	菊池市						60	-	
	A11-023	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(一)河陰阿蘇線(黒川工 区)	バイパス L=1.83km	南阿蘇村						723	-	
	A11-024	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(一)和仁山鹿線(平小城 工区)	現道拡幅 L=0.40km	山鹿市						277	-	
	A11-025	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(一)瀬田竜田線(吹田工 区)	バイパス L=1.70km	大津町						700	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
											小計						13,570			
											合計						13,570			

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
熊本県土木部にて、中間評価を実施	令和4年3月
	公表の方法
	熊本県ホームページにて記載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	観光活性化に向けたルートの整備は進捗しているが、新型コロナウイルス感染者の増加を受け、緊急事態宣言等の発令により外出自粛や休業等が要請されたことから観光客数が大幅に減少した。 【本事業により完成した施設等】 一般国道266号（白木河内工区）：拠点施設「世界遺産崎津集落」へのアクセス性向上 （主）菊池赤水線（車帰工区）、（一）北外輪山大津線（大津工区）：拠点施設「内牧温泉街」への走行性向上
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響により観光客数が大幅に減少したものの、観光活性化に向けたルート整備は進捗しているため、アフターコロナを見据え、観光活性化のための環境整備を引き続き行っていく。 ・未了の事業について計画期間内に完成するように事業進捗を図り、観光ルートを形成することにより、民間活動とタイミングを合わせた要素事業効果の早期発現を目指す。 ・事後評価時点の令和4年度（事後評価は令和5年度予定）においては、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きくなる恐れがあるため、事後評価時にはその影響を考慮する必要がある。 	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	【長崎県・熊本県・宮崎県 共通目標】観光入込客数の増加（万人）		
	中間目標値	10318万人	九州横軸三県地域（長崎県、熊本県、宮崎県）における観光活性化に向けたルートの整備は進捗しているが、新型コロナウイルス感染者の増加を受け、緊急事態宣言等の発令により外出自粛や休業等が要請されたことから観光客数が大幅に減少した。長崎県 代表的な拠点施設 グラバー園・大浦天主堂（H28：143.5万人、R2：23.9万人）、宮崎県 代表的な拠点施設 高千穂町（高千穂峡等）（H28：116.6万人、R2：75.8万人）
	中間実績値	5448万人	
2	【熊本県 単独目標】観光入込客の増加（万人）		
	中間目標値	6045万人	観光活性化に向けたルートの整備は進捗しているが、新型コロナウイルス感染者の増加を受け、緊急事態宣言等の発令により外出自粛や休業等が要請されたことから観光客数が大幅に減少した。代表的な拠点施設 世界遺産崎津集落（H28：7.8万人、R2：7.2万人）
	中間実績値	3305万人	
3	【熊本県 重点目標】宇土天草地域における観光入込客の増加（万人）		
	中間目標値	892万人	観光活性化に向けたルートの整備は進捗しているが、新型コロナウイルス感染者の増加を受け、緊急事態宣言等の発令により外出自粛や休業等が要請されたことから観光客数が大幅に減少した。 代表的な拠点施設 リップルランド（H28：29.5万人、R2：7.3万人）
	中間実績値	508万人	
4	【熊本県 重点目標】阿蘇、水俣、芦北、荒尾・玉名地域における観光入込客の増加（万人）		
	中間目標値	2526万人	観光活性化に向けたルートの整備は進捗しているが、新型コロナウイルス感染者の増加を受け、緊急事態宣言等の発令により外出自粛や休業等が要請されたことから観光客数が大幅に減少した。 代表的な拠点施設 地域交流施設（観光ほっとプラザ「たまらら」）（H28：3.6万人、R2：1.9万人）
	中間実績値	1206万人	